



# 広報みまた



## 勇壮・豪快な踊り

### 小鷺巢の大太鼓おどり

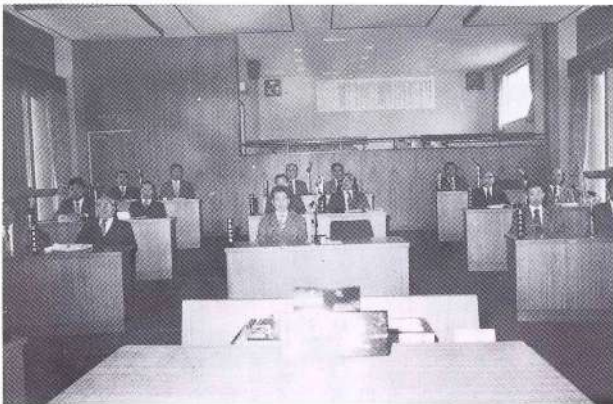
大太鼓踊りは、豊臣秀吉の朝鮮征伐(西暦1591年～1598年)に従軍した島津藩の兵士が、長期にわたり、朝鮮の諸城を守備している間に、敵軍が攻めるたびに鐘や太鼓を打ちならして、士気を鼓舞しているのを見て、帰国後にまねて始められたものといわれ豪快、勇壮なおどりです。

小鷺巢集落センターの落成式での大太鼓踊り

55/4月号

# 公正で調和の

## 34億5,700万円



▲本年度の予算案などを審議可決した3月定例会

**◆農畜産物の振興と中小企業の育成**

農畜産業は本町産業の主軸であり、これの振興発展こそ町勢伸展の原動力であることにかんがみ町行政の重要課題として取り組んでいるところですが、最近の農業をとりまく情勢は誠に厳しいものがあります。そこで私は、引続き国、県の施策に対応すると共に、町自らも工夫をこらし、その対策を進めていきたい。商工業の振興については零細企業の育成、消費拡大等商工会活動と相まって振興をはかりたい。

# とれた郷土を建設

## でスタート(昭和55年度一般会計予算)



▲施政方針を述べる町長

本町3月定例会は、三月十二日から二十八日まで開会され、冒頭、町長より次のような昭和五十五年の施政方針が述べられました。「私は政府の地方財政計画における逼迫した状況を踏まえながら、昭和五十五年一般会計予算の総額を、対前年度伸び率九、五八%の三十四億五千七百万円と、定めましたが、今や住民の行政需要は限りなく、年と共に増大の傾向にあります。厳しい財源内のもと限られた予算の中で、全てを充足することは至難でありましたが、住民の要請には可能な限り応えるべき責務を痛感しております。そこで町民の行政に対する一層の協力を期待し、明るく、住みよい郷土の建設に懸命の努力を重ねたいと思っております」と述べたような重点施策を明らかにしました。

### ◆生き甲斐のある福祉の増進

福祉は政治の要諦であり、常に福祉対策に対する前進的な姿勢が必要であります。福祉制度は年々整備が進み、今後、その内容の充実が求められていますので、町民の健康管理と、老人、児童、母子、父子、身障者福祉等に、の通った施策を進めて行きたい。

### ◆住みよい生活環境の整備

本町は早くから道路網の整備を重点施策として、その促進をはかってきたところではありますが、今後ともそのための主幹道路の整備、街路事業の推進等、年次的にその整備をはかり、都市下水路の拡大、その他各般にわたる生活環境の整備に力を注ぎたい。

### ◆教育文化の向上とスポーツの振興

学校教育については年次的に校舎の改築して来ましたが、本年度は勝岡小と宮村小の改築を同時に計画し、これが実現することにより、本町児童の学方向上と情操教育の伸展に役立つものと思っております。社会教育の面においては、公民館活動のより一層の推進と、地区の要請に応じて地区公民館制度の一部再編を考えています。(別項参照)その他民主団体等の諸活動を中心として、今後は豊かな地方文化とすぐれた町民性の醸成をはかりたい。保健体育については、施設を十分に活用し、スポーツの振興と団体の育成拡充に努めたい。

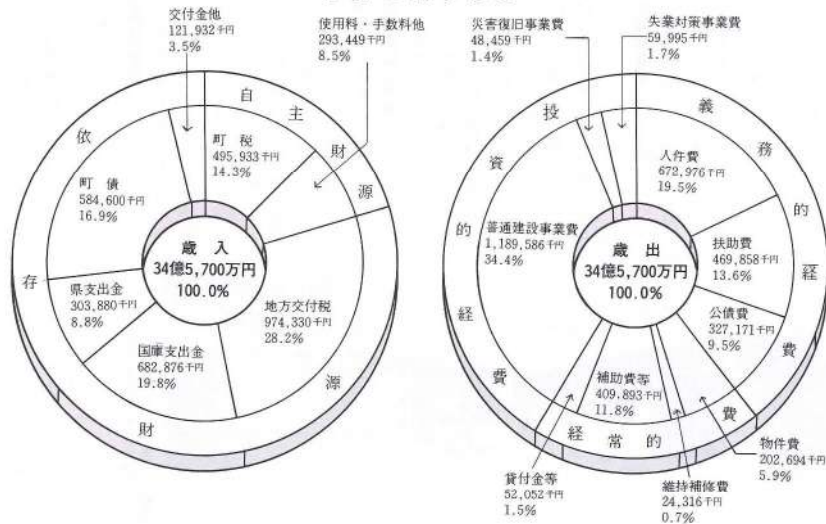
### ◆公正明朗な行政サービスの向上

公務員は全体の奉仕者として全力を挙げて、その職務に専念しなければなりません。私をはじめ全職員がこの理念に徹し、心を引きしめて住民に奉仕する精神を一層高めると共に、一部機構を改革して住民へのサービス向上をはかりたい。また、消防防災無線の設置に努力し、これの活用により行政サービスの飛躍的な向上を期待しているところです。

以上五項目にわたる所信の一端を申し述べましたが、私はこれらを中心として行政全般にわたって、「公正にして調和のとれた行政」の執行に全精力を傾注し、もって町勢伸展に資したいと覚悟を新たにしております。



### 予算のあらまし





# 山王原住宅・三股小 昭和54年度

◀簡易保険融資事業により  
建設された山王原住宅

▼国民年金積立金還元融資により  
建設された谷児童プール



# など完成 建設事業

本町が昭和五十四年度に建設を進めていた各種の施設が次々に完成しました。

▶新装なった  
三股小学校



●山王原住宅  
山王原住宅は九月二十一日に起工式が行われ旧老人ホーム跡地に鉄筋コンクリート三階建て棟が斬新な姿で新緑に映えています。  
総工費一億七千九百余万円をかけて六畳四部屋(含台所)と洗面所、風呂等が設置されています。  
●三股小学校  
三股小学校は七月二十三日起工し今回改築されたのは鉄筋三階建て普通教室が十五室、家庭科、理科、音楽の各特別教室と準備室及び給食配給室が設けられています。  
総工費は二億六千八百余万円、給食コンテナ用のエレベーター及び旧校舎との渡り廊下等も設置されています。

●谷児童プール  
谷児童プールは九月十日に起工式が行われ、谷青年の家の西側、九百一十一平方メートルの敷地に、七月二十三日起工し今回改築されたのは鉄筋三階建て普通教室が十五室、家庭科、理科、音楽の各特別教室と準備室及び給食配給室が設けられています。  
総工費は二億六千八百余万円、給食コンテナ用のエレベーター及び旧校舎との渡り廊下等も設置されています。

長さ二十五メートル、幅十メートルの広さの鋼製プールです。  
隣りには児童遊園も併設され、今年には児童生徒の賑やかな歓声が聞こえることでしょう。  
●宮村児童館  
宮村児童館は九月二十一日に起工したもので、旧大きな公民館の跡地に木造平家建の百九十三平方メートルが完成しました。  
宮村児童館の隣りには、宮村児童公園や御年神社などがあり、子どものいこいの場として活用が大いに期待されます。  
●第四地区公民館  
第四地区公民館は十二月六日に着工し、鉄筋平屋建三百六十平方メートルで、総工費三千二百八十余万円が建設されました。  
現地は矢が淵公園の上の台地で、夕日に赤く染まった水面に映える眼鏡橋や岩肌のなごめは素晴らしいものがあります。  
●小鷲集落センター  
小鷲集落センターは十二月十五日着工されこの程完成しました。この施設は県が行っている農村集落環境整備事業の一環として建設されたもので、農村の研修の場、また話し合いの場として活用することを目的としています。



▲完成した第四地区公民館

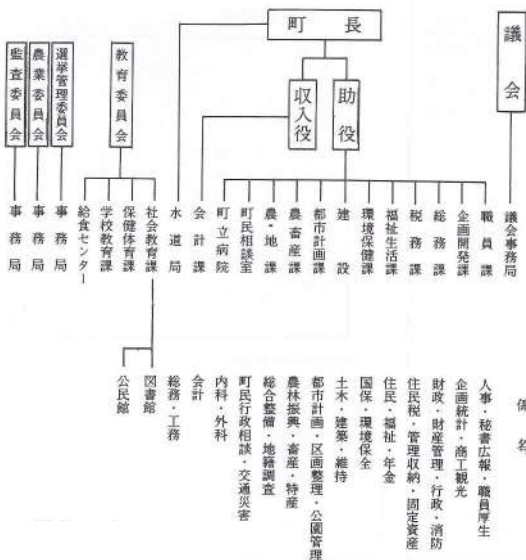


◀国民年金積立金還元融資により建設された宮村児童館

## 役場の機構を改革

### 農政課を分離し畜産課を統合

行政をとりまく社会情勢に対処した執行体制を確立し、今後、より円滑な行政運営を図るために役場の行政機構を一部改革しました。主な内容は、人事企画課を職員課と企画開発課に、農政課を農畜産課と農地課に機能別に分割して、類似の機能を持つ商工観光の業務を都市計画課と企画開発課に分離統合すると共に、畜産課を農畜産課に統合したものです。  
今回の機構改革により町の総合的な基本計画や統計を企画開発が、一般農政及び農林特産全てを農畜産課が、また農地の調査及び農地の整備等については、農地課がそれぞれ所管することになります。



名称	位置	対象区域
三股町中央公民館	三股町五本松8番地1	三股町全区域
第1地区公民館	大字樺山4,496番地	三股小学校区域の内山王原仲町の区域
第2地区公民館	大字樺山2,724番地91	三股小学校区域の内樺山区域(第1,第7,第8,及び第9,地区を除く)
第3地区公民館	大字宮村1,284番地1	宮村小学校区域
第4地区公民館	大字長田3,095番地	梶山小学校区域
第5地区公民館	大字長田6,170番地1	長田小学校区域
第6地区公民館	大字新原1,022番地1	勝岡小学校区域
第7地区公民館	大字樺山4,373番地2	三股小学校区域の内鉄道以西の区域
第8地区公民館		三股小学校区域の内東原区域
第9地区公民館		三股小学校区域の内植木区域

第一地区から要望のあった地区公民館の分割についての条例改正案が三月定例会で議決され、四月から九つの地区公民館で新しく発足することになりました。第一地区は本町でも最も人口が多い地区で三月一日現在千六百二十五戸、約五千二百五十名が居住しています。これを山王原と仲町が従前どおり

### 今年度から九地区公民館

#### 第一地区を分割

第一地区として、東原区約六百戸千九百六人を第八地区公民館、植木区域約二百八十五戸、九百二十名を第九地区として発足するものです。第一地区の中でも特に東原区域及び植木地区は今後も急激な人口の増加が予想されることから、今回二つの地区公民館を新設したものと

### 本年度一般会計

## 34億5千万円のつかいみち

今年度一般会計予算三千四億五千七百万円の主なつかいみちについて説明しますと、総予算の三十四・四パーセントにあたる十一億円余りを建設事業が占めています。収入では地方交付税及び国・県の支出金が総体の五六・八パーセントにあたる十九億六千

万円に依然として依存財源に頼らなければならぬ苦しい財政となつていきます。しかし、町債については昨年度の割合と同じく見ますと、五パーセントも下廻り五億八千万円台まで引下げ出来たことは、明るい話題と言えましょう。

### 昭和55年度主要事業実施計画 (単位:千円)

事業名	事業内容	事業費
餅原児童プール建設事業	中型水面積250㎡ 補助基準 4,700×4→2,350	15,759
公有林整備事業	町有林整備(拡大造林)保育ほか	1,945
広域農道整備事業	県営事業負担金30,000×8%→10,400	10,400
蓄池農地保全事業	県営事業負担金 42,600×15%→6,390	6,390
農村広場用地先行取得事業	農村広場用地 2,999㎡	9,355
瓶元植木線舗装工事	舗装工事L→1,000m	42,000
高才餅原市場線舗装工事	舗装工事L→273m	15,000
新馬場早水線交通安全施設工事	歩道整備L→250m	15,000
臨時地方道整備事業	森木線舗装ほか	126,000
前目樺山傾斜地崩壊対策事業	県営事業負担金60,000×6%→6,000	6,000
新馬場元線ほか1線街路事業	改良工事L=320m 用地補償ほか	75,000
夢池下水道事業	暗渠工事L=165m	60,000
旭ヶ丘運動公園整備事業	植栽工ほか	30,000
ひえだ公園整備事業	植栽工ほか	16,000
新馬場公園整備事業	用地費ほか	12,000
公園用地先行取得事業	樺八重公園用地購入 13,410.20㎡	9,253
公営住宅建設事業	中層耐火構造 3階建 1棟12戸建設 1戸当り72.20㎡	90,660
危険住宅移転事業	2軒建物移転ほか	7,310
消防防災無線設置事業	防災無線設置工事	70,595
防火水槽建設事業	道路埋設3基新設 1基当り 2,550×4→850	9,900
勝岡小学校校舎改築事業	改築分1,915㎡ 増築分491㎡ 186,644×4→62,214 47,854×4→23,927	(287,336) 247,568
勝岡小仮校舎建設事業		13,000
宮村小学校校舎改築事業	改築分1,384㎡ 増築分71㎡ 134,891×4→44,963 6,919×4→3,459	(162,688) 147,420
宮村小仮校舎建設事業		5,600
農地過年度災害復旧事業	農地13地区 施設12地区 7,935×50%→3,967 12,595×65%→8,187	20,530
公共土木過年度災害復旧事業	年見川右岸2号ほか	24,611
合計		1,142,332

### 町税の内訳 (単位千円)

項目	本年度予算額	構成比(%)
町民税	195,375	39.4
固定資産税	198,723	40.1
軽自動車税	12,921	2.6
たばこ消費税	42,400	8.5
電気税	23,880	4.8
特別土地保有税	2,201	0.4
木材引取税	2,301	0.5
都市計画税	18,130	3.7
ガス税	1	
入湯税	1	
計	495,933	100

### 会計別予算額 (単位千円)

一般会計	3,457,000
国民健康保険会計	573,531
国保病院会計	350,397
水道事業会計	94,997
新馬場土地区画整理事業会計	148,255
梅田土地区画整理事業会計	504
養殖事業会計	2,536
合計	4,627,220

## 全日本チャンピオン誕生か!

本町下新出身の淵脇常弘君が、今年の二月全日本プロボクシングのライト級一位にランクされ、近くチャンピオン決定戦に挑戦する予定です。期日は未だ発表されていませんが、この決定戦の前評判は淵脇優位の声が高く、近く本町から初のボクシングチャンピオンが誕生しそうです。

に励み、中学校時代も県大会等で活躍し五回連続優勝の立役者でした。高校も剣道で知られる三重高校(三重県)へと進み高校二年の時、全国高等学校剣道選手権大会で、個人優勝を果たしております。更に、昭和十年の第二十三回三重国体では活躍が著しく、剣道優勝に大きく貢献しました。

淵脇君は昭和五十二年からボクシングに興味を持ちプロの道へと身を投じたのをきっかけとして、持ち前の根性を發揮すると共に、心技の鍛練を重ね昭和五十三年二月に全日本ライト級の新人王を獲得しました。その後メキシコへ渡り武者修業、昨年七月に帰国して今年度の二月一回戦としてランクされており、強打者として知られてきた大橋君を一回二分余りで豪快にノックアウトして全日本プロボクシング、ライト級第一位にランクされました。淵脇君の今後の活躍を期待し本町初のチャンピオン誕生の日を今から楽しみにしているところです。

### 下新の淵脇常弘君(21)



▶ 淵脇三弘夫妻



▶ 淵脇常弘君と記念の額まで



**別納氏のメスが優秀賞** 第2期の和牛品評会  
 第二期の和牛品評会は3月3日畜産センターで行われ、成績は次のとおりでした(優等のみ)  
 去勢の部  
 徳田国吉(餅原) 白尾伊之助(標田) 蔵元義彦(中米)  
 飛松久江(飯屋) 東 喜利(前目)  
 牝の部  
 別納克己(田上) 中村宗春(田上) 白尾伊之助(標田)  
 中西貞雄(標田) 小牧善祐(梶山) 馬渡秋義(飯屋)  
 蔵元義光(中米) 飯屋伸一(田上)



**G・C(グランド・チャンピオン)に中原辰夫氏**  
 春の養豚品評会は去る3月17日畜産センターで行われました。近年豚肉は生産過剰気味で販売価格も思わしくなく、養豚農家にとっては深刻な問題となっています。  
 尚、成績は次のとおり(優等のみ)  
 未経産の部  
 中原辰夫(前目) 山中幸治(夢池)  
 別府 恩(餅原) 内田幸治(夢池)  
 小田留良(植木) 山中幸治(夢池)  
 種雄豚の部  
 森 正伸(夢池)



**九州郵政局から感謝状** 宮村小子ども郵便局  
 宮村小子ども郵便局は永年におたって郵便貯金を実施し、昭和26年郵政省貯金局長より表彰されて以来本年度まで大蔵大臣、日銀総裁の表彰10回、郵政大臣より5回、郵政省貯金局長賞12回、九州郵政局より8回等併せて40回の表彰を受けています。  
 3月25日卒業式を終えた後、黒木絹宮村郵便局長から12名の子ども郵便員に感謝状と記念品が贈られ今までの労をねぎらっていました。  
 感謝状を贈られたのは安田功君他11名



**交通安全に役立てて!** 老人ホーム清流園  
 老人ホーム清流園(園長桑畑則雄)は、この程町長を訪れ、交通安全運動に役立てて欲しいと、手作りのミニマスコット400個を寄贈しました。これは日頃お世話になっている町民に、何かの形でお礼をしたいと今年の1月から永野オシエさんら4人が中心となって作り始めたものです。丁度、春の全国交通安全運動も始まり、運動の中心が子どもと老人の事故防止であるため「老人自らが交通規則を守ろう」と寄贈したものです。町では近く運転者に配り安全運転を呼びかける計画です。

# 町の話題

## 児玉秀雄氏・上原豊作氏に善行賞

本町は2月26日、長田の児玉秀雄氏(写真は代理の父渡重氏)と都城農業共済組合獣医師の上原豊作氏に善行賞を贈りました。  
 児玉さんは長田へき地保育所の改築に伴い、幼児教育のために役立てて欲しいと金50万円を同保育所に寄贈されたものです。また一方上原さんは、町畜産農家の方々に感謝の気持ちから町に10万円を寄贈されました。



## 早くも竹のこ堀り

小鷺巣竹林組合

小鷺巣竹林組合(組合長福元清市会員70名)では早くも竹のこの出荷が始まりました。  
 3月26日、盛田隆さんの竹山で地面を清掃しておられた夫人のギンチヨさんと、一緒に組合長が竹のこ堀りをされている所に出合われた。素人の私には全く見当らなかったが次々に竹のこの生えている所を探しながら掘って行かれた。竹のこは未だはしりなので小さかったけれども、結構高値で取引されているとの事。年間を通じて手入れした竹山だけに、これからは竹のこ堀りでにぎわうことだろう。



## 卒業記念の野球試合

椋山スポーツ少年団

椋山スポーツ少年団(指導者上西和晴団員42名)では、この程6年生の卒業を祝う野球試合を行いました。椋山スポーツ少年団は野球とソフトを主体に練習を行っている少年団です。この少年団は球技の練習や試合だけでなく、社会奉仕も重点目標にかけており、また「規律と礼儀」をモットーに活動を続けております。町役場敷地内、早馬神社、旭ヶ丘運動公園などの清掃を定期的に行い、又老人ホームの慰問など各般にわたる少年団の活動は広く町民からよこばれています。



## 読書感想文コンクール入賞者を表彰

町立図書館

第7回町読書感想文コンクールの表彰式が去る、2月22日行われました。これは毎年町立図書館が主催して行っているもので、今年は町内各学校からの応募223点について、南那珂教育事務所の鈴木久雄先生が長時間をかけて審査して戴き、各学年毎に特選1点、入選2点を選んで下さいました。結果は次のとおり(特選のみ)  
 1年三股、さかさばらめぐみ・2年勝岡、別府 都  
 3年勝岡、べっぴひかる・4年宮村、児玉誠・5年宮村、瀬尾美由紀・6年三股、下沖美和・中1年岩崎和恵・中2年森木純子・中3年川原陽一。



お知らせ

●鉄道防害

みんなで防ごう

鹿児島鉄道管理局では、安全輸送のため皆様へ協力を呼びかけています。

もし、鉄道事故がおれば、事故を起こした当事者はもちろん、社会的な損失は大変なものです。

次のことをよく守って、鉄道事故をなくしましょう。

- 一、線路や鉄橋を通らない
- 二、線路付近では遊ばない
- 三、線路上に石や物を置かない
- 四、汽車や電車に向かって石や物を投げない
- 五、踏切では必ず一旦止って、右左の安全を確認してから発車しましょう。

○子供のいたずらが大半をしめています。先ず大人が模範を示しましょう。

都城鉄道公安室

●貯金と税金

銀行などに預金した時の利子などを「利子所得」といいます。

利子所得に対する税金は、銀行などから受取る時に差引かれる仕組みになっていますが、預金者が一定の手続きをとることによって税金がかからない制度が設けられています。これが「少額貯蓄非課税制度」です。

「この制度を最大限に利用します」と次のように元本の合計千四百五十万円までは、利子に税金がかかりません。

- 一、マル優預金 元本三百万円まで
- 二、郵便預金 元本三百万円まで
- 三、住宅積立 元本五十万円まで
- 四、特別マル優 元本三百万円まで
- 五、財形貯蓄 元本五百万円まで

このように節税の方法がありますが、妻や子どもも名義に分散して預金しますと贈与税の対象になります。詳しいことは役場税務課または税務署に問い合せ下さい。

●二輪車前照灯

昼間点灯運動

運転者の皆さん、二輪車の昼間点灯にご協力をお願いします。

昼間点灯の効果

- 左折車両のミラーに二輪車のライトがはつきり映り、左折時の巻き込み事故を防ぎます。
- 対向または交差道路にある二輪車のライトが光り、右折時または出合頭の事故を防ぎます。

○カナダ、アメリカでは昼間点灯の結果、二輪車事故が三割以上減少しました。

期間

自 昭和五十五年二月一日  
至 昭和五十五年十二月三十一日

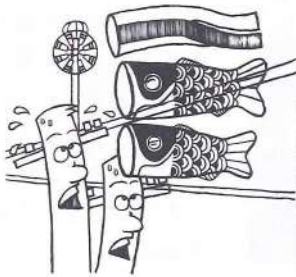
●五十音別電話帳(南部版)の掲載変更はお早目に

宮崎県五十音別電話帳(南部版)は、八月一日発行予定ですが、掲載縮切りは五月二十日までとなっています。

締切後に変更を申し出られても次の発行まで一年六ヶ月は掲載できませんので、現在の掲載を変更される方は、お早目にお願いたします。

都城電報電話局

こいのぼりは電線のないところで



4月の納税  
軽自動車税  
全期  
固定資産税  
第1期

愛のご寄付

三股町社会福祉協議会では忌明け寄付を次の通りいただきました。故人の冥福をお祈りいたしますと共に社会福祉進展のために有意義に利用させていただきます。

昭和五十五年二月十二日から  
昭和五十五年三月二十七日まで

寄付者	故人名	地区	金額
西畑 義則(妻)	ノエ	蓼池	五千元
北村 スエノ(夫)	清熊	蓼池	一万元
田畑 スミ子(夫)	吉人	蓼池	二万五千元
野崎 政己(父)	久則	寺柱	十万元
大盛 義雄(母)	マツヨ	上米	二万円
新地 静夫(父)	良熊	餅原	一万元
木野田 トキワ(夫)	重盛	山王原	五万円
中野 アイ(夫)	静雄	大さ	三万円
森 正一(長男)	卓也	蓼池	一万元
持留 金一(妻)	ソエ	仮屋	二万円
長野 スズエ(夫)	弘治	寺柱	二万円
宮越 テル(母)	イネ	梶山	一万元
立山 博勇(母)	フヂ	勝岡	一万元
綿屋 ハルノ(夫)	重儀	池岡	一万元
小倉 ハツミ(夫)	忠	下新	五万円
中野 春美(父)	正太郎	梶山	二万円

三股町の人口

昭和55年4月1日現在

人口17,377人	出生	13人
男 8,223人	死亡	8人
女 9,154人	転入	201人
	転出	263人
世帯数 5,371戸	前月比	-57人

昭和五十五年四月十日発行

第一四六号

発行 宮崎県北諸県郡三股町

編集 職員課